

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第108号

発行日 2010年11月1日発行

サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム

こんにちは、近藤です。10月21日、東京大学のIR3S会議室で、サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム（Sustainability Science Consortium）（略称 SSC）の第1回企画運営委員会が行われ、出席してきました。

当社は自動車リサイクルを通じ、持続可能な社会構築に貢献したいと考えています。サステナビリティ（持続可能性）実現のため、さまざまな課題を克服しようとする学術体系をサステナビリティ・サイエンス（サステナビリティ学）と呼ぶらしいのですが、SSCはその実践活動の展開を図るために設立された一般社団法人です。理事長は小宮山・前東大総長。会員は大学、研究機関、企業、自治体などで、まだ20団体程度の小ぶりな組織ではありますが、サステナビリティ学を実践するという点で、当社にとってはピッタリ当てはまるものと考え入会しました。サステナビリティ学に関して世界最先端の研究成果を上げている組織の会員となることで、当社が行なっている活動に対し、専門家の方々から、さまざまなアドバイスを得ることもできます。

研究開発部会のテーマとなりそうな具体例として、私は、①中古部品の品質規格 JRS (Japan Reuse Standard) の構築、②中古自動車の改造電気自動車

(EV) 事業、の2点を提案しました。具体的なテーマとして設定されるかどうかについては未定ですが、今後は会員相互間で情報交換が可能となりますし、それがSSCの重要な役割でもあります。

サステナビリティとは「次世代のニーズを損なわずに現世代のニーズを追求する開発」と定義されるそうです。地球社会を持続可能なものへと導くビジョンを構築する、私は自動車リサイクルの分野でこれを実践していきます。



2010年10月9日（土） 会宝農園 収穫祭！！



経理部
近藤 瑞加さんから
コメントをいただきました！！

10月9日に行われた収穫祭はあいにくの小雨。稲刈りは中止！と思いきや・・・小雨くらい降っていたほうが稲わらが飛ばなくてかゆくならない。ということで、いざ田んぼのなかへ！！初めての経験で始めは鎌もうまく扱えず四苦八苦していましたが、徐々に慣れてくると、楽しくなってきました。稲刈りが終わると次は古民家に移動。とてもすてきな古時計や囲炉裏となんとも懐かしい空間での食事は、自分の小さい時を思い出させてくれました。新米のおにぎり、地元の方が作ってくれたお漬物、会宝農園産さつまいが入っためった汁もとてもおいしく頂きました。そして最後に蕎麦打ち体験。バイヤーさんたちも興味津々。丸めたりのぼしたり、地元の蕎麦打ち名人のご指導のもと、おいしそうなお蕎麦というより見た目はきしめん！？ができあがりました。しかし茹で上げて食べてみるととってもおいしかったです。この日1日でいろいろな体験をすることができました。とても有意義な1日となりました。



経費削減の事例

～今月は国内部品課です～

こんにちは、今月は国内部品課より取組みを紹介させていただきます。

我々の仕事で頻繁に使用する段ボールの取組みです。商品を発送する時には、確実にお客様のお手元にお届けできるよう、段ボールでしっかり梱包をしています。

しかし中には一度使っただけで廃棄されてしまう段ボールもあり、非常にもったいない現状があります。



そこで配達途中などに、お客様のところから段ボールを回収して再利用させていただいています。梱包だけではなく、在庫スペース等としても使用しています。

処分に困っている段ボールがございましたらぜひ一声かけてください！

今月のありがとう

～「ありがとうカード」は Happy card～

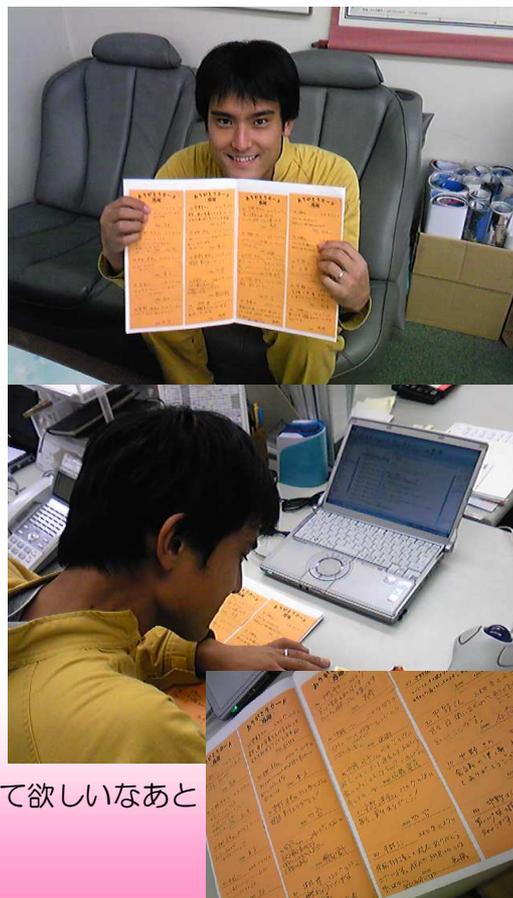
皆様こんにちは。アライアンス部の中野です。

ありがとうカードは、会宝産業の取組みの中でもすっかり定着した取組みの一つです。大勢の社員と一緒に仕事をしていると、毎日多くの人から「アドバイス」や、「力添え」「気配り」「心配り」をいただけます。改善したら良いことなどを注意していただけます。

みんなが協力していこうという人間力の表れが、自分に毎日活力を与えてくれます。作業中、誰かに一瞬手を貸してもらって作業がスムーズに行えた時、また通路ですれ違う際に「お疲れ様です」の挨拶と共に、お互いの表情や雰囲気を読んで、ちょっと声を掛けあった時、気持ちが楽になったことはありませんか？

日常的に繰り返される社員同士のコミュニケーションの中で、後から「あの時、ありがとう」って言いたくなるのが沢山あります。こんな時、ありがとうカードがあって良かったと思って毎日書いてしまいます。もらっても書いてもハッピーな「ありがとうカード」。

このまま続けて、来社される沢山のお客様の目に触れて、広がっていった欲しいなあと思っています。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは、会宝産業の山口です。

良くも悪くも久しぶりに相場が少し動きました。銅、アルミは上げ、鉄は若干ですが下げの状態になりました。銅に関してはアメリカの金融緩和政策の内容によって11月急落の懸念も出てきております・・・

さて、自動車には様々な希少金属が使用されていますが、何もコンピューター触媒だけに希少金属が入っている訳では有りません。希少金属は鉄の性質(硬くしたり靱性を持たせたりします)を決める際にも必要となってきます。

そして自動車のエンジンや足回り等見た目は何ら他の鉄と変わらない場所にも、希少金属は使用されているのです。現在、鉄と言えばどんな鉄も一緒になってスクラップ市場に出回っていますが、希少金属の価値が今以上に高まった場合、将来的にはこの“鉄”も仕分けをして希少金属を取り出す事が必要になってくるかもしれません。

| | |
|------------|--------|
| | 10月度実績 |
| 入庫台数 | 1,054台 |
| 処理台数 | 1,100台 |
| ありがとうございます | |



「元気ライスプロジェクト」(写真1枚で参加できるボランティア活動)

「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

10/31現在 1,272 SMILE (179日経過)



今月のおまけ

~エコキャップ運動~

皆さま、“エコキャップ運動”をご存知ですか? この運動は、ペットボトルのキャップを回収して再資源業者に販売することで得られた売却益の一部を、開発途上国の子どもへのワクチン代として寄付する運動です。特定非営利活動法人エコキャップ推進協会が始めた運動ですが、弊社でも10月からこの運動に参加しています。

きっかけは、社員からの改善提案でした。専用の回収箱も社員会(社員の積立金)から購入しました。社員一同、真心を込めてこの運動に参加しています。

(ちなみにキャップ800個が一人分のポリオワクチンとなります)



会宝産業株式会社

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-25
車輛課 (車輛引取り・査定)
電話 076-237-5133
FAX 076-237-1950
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
電話 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>